

令和6年4月19日

詐欺事案の発生について

全国各地において不審電話等が発生しておりますが、山形県内においても下記のとおり報告がありましたので、ご注意ください。

記

1 詐欺事案

(1) 事案の発生市町村

山形県米沢市

(2) 概要

次ページ以降にまとめておりますのでご確認ください。

2 その他

当広域連合では、県内市町村に情報を提供して情報の共有化を図るとともに、注意を促すよう協力を求めています。

概要

発生：山形県米沢市

No. 1

【発生日時】

令和6年4月17日（水）午前10時05分頃

【通報者より】

市役所の者と名乗る人物（男性）から電話があった。内容は「R5.10.20に緑色の封筒で照会の文書を送ったが、返信がないため電話した。お金の戻しがある。」というもの。相手に名前と所属を聞いたところ電話が切れた。

家族（娘）に話し、家族（娘）が医療費の戻しについての連絡かもしれないと思い、保険年金課に連絡した。

【市聴取事項】

- 不審人物が名乗った機関名、肩書、性別、氏名及び電話番号
市役所 男性
- 保険料、医療費その他何の還付金と言っていたか。
お金の戻しがあると言っていた。詳細は不明
- 指示された事項及び既に相手の言うとおりにやってしまった事項
なし
- 教えてしまった自分の個人情報
なし
- 再度不審人物から再び連絡の入る予定
なし

【市対応】

- 市役所で通話記録を確認したが、通報者への発信記録なし。
- 不審電話の可能性があるため、市役所から警察に情報提供を行った。また、通報者からも警察に連絡していただくよう伝えた。
- 怪しい電話だと思ったら対応しないよう伝えた。

【発生日時】

令和6年4月17日（水）午前10時00分頃

【通報者より】

本日10時頃市役所を名乗る人から電話あり。青い封筒でお知らせしたが通報者と通報者の夫に医療費（保険料）に払い過ぎた分があるため、返したいとのこと。その後、11時頃に学校卒業したてのような若い男性が来て、山形銀行のキャッシュカードの使用期限が過ぎており使用できないため新しいものと交換すると言われて3枚渡した。22日に新しいものを持ってくると説明を受けた。心配になって確認のため連絡した。

【市聴取事項】

- 不審人物が名乗った機関名、肩書、性別、氏名及び電話番号
市役所
- 保険料、医療費その他何の還付金と言っていたか。
医療費（保険料）
- 指示された事項及び既に相手の言うとおりにやってしまった事項
キャッシュカードを3枚渡した。
- 教えてしまった自分の個人情報
（教えてはいないが名前は知っていた。）
- 再度不審人物から再び連絡の入る予定
22日に新しいキャッシュカードを持ってくる。

【市対応】

- 市役所からも警察に連絡するため、通報者からも警察に連絡し、警察の指示を聞いてほしい旨を伝えた。（通報者が高齢であり、動揺している様子。正確な情報を聞き取ることとは断念し、警察への通報を優先した。）

【発生日時】

令和6年4月17日（水）

【通報者より】

市役所の福祉課のヤマダから電話があり、昨年9月に後期高齢者医療の還付金の青い封筒を送った。その期限が明日までになっているがまだ回答がない人に確認をしているが、口座番号を教えて欲しいといわれ教えてしまった。その後、通帳を預かりに来るとなったが怪しいので断り、市役所にそのようなことがあるか確認の電話を入れたもの。夫の分と2人分を教えてしまったのでこれから銀行に相談しに行くとのこと。

【市聴取事項】

- 不審人物が名乗った機関名、肩書、性別、氏名及び電話番号
市役所福祉課 ヤマダ
- 保険料、医療費その他何の還付金と言っていたか。
後期高齢者医療の還付金
- 指示された事項及び既に相手の言うとおりにやってしまった事項
口座番号を教えた。
- 教えてしまった自分の個人情報
不明
- 再度不審人物から再び連絡の入る予定
通帳を取りに行くと言われたが断った。

【市対応】

- 不審電話の可能性があるので、市役所から警察に連絡することを伝え、通報者からも警察へ連絡し、今後の対応を相談するよう説明した。

【発生日時】

令和6年4月17日（水）午前11時20分

【通報者より】

自宅に男性（丁寧な口調の方）から電話あり。

「2022年から2023年までの後期高齢者の高額医療費について、制度の仕組みが変わった分の差額が戻る。去年の12月に申請の文書を送ったがまだ申請されていないようなのでお電話した。」と言っていた。「文書は見えていない。」と伝えたところ、「書類が無くても申請できる。今日までが申請期限。振り込みたいので、振込先の金融機関を教えてください。」と言われたため、「郵便局で。」と回答してしまった。不審人物から、「●●局に伝えて、●●局の職員から後で電話してもらうようにする。」と言われた。不審に思い、「一旦電話を切るのもう一度電話してほしい。」と伝え、「わかりました。」と言われた。夫は透析をしているため自己負担はないし、自分も高額な医療費はないため、不審に思い市役所に電話したとのこと。

【市聴取事項】

- 不審人物が名乗った機関名、肩書、性別、氏名及び電話番号
市役所 保険課（あやふやとのこと） サクライ 男性
- 保険料、医療費その他何の還付金と言っていたか。
後期高齢者医療費の高額医療費（2022年から2023年分）通報者と通報者の夫分
- 指示された事項及び既に相手の言うとおりにやってしまった事項
振込先の金融機関名を教えた。
- 教えてしまった自分の個人情報
振込先の金融機関、通報者と通報者の夫の2人暮らしであること。
- 再度不審人物から再び連絡の入る予定
あり。（R6.4.17 13:30時点で通報者へ連絡したが折り返しの連絡はないとのこと。）

【市対応】

- 市役所から警察に連絡すると伝え、通報者からも後ほど警察に連絡していただくようお願いした。
- 怪しい電話だと思ったら対応しないよう伝えた。